

8 公共下水道事業の推進について

国への提案事項

社会資本整備総合交付金の確実な配分

- 下水道は、住民の安心・安全で快適な生活を確保し、社会経済活動を根底から支える都市の基盤であり、着実な整備及び適正な維持管理により、初めてその役割を果たすものであることから、安定した財源の確保を要望します。

【令和8年度事業計画概要】

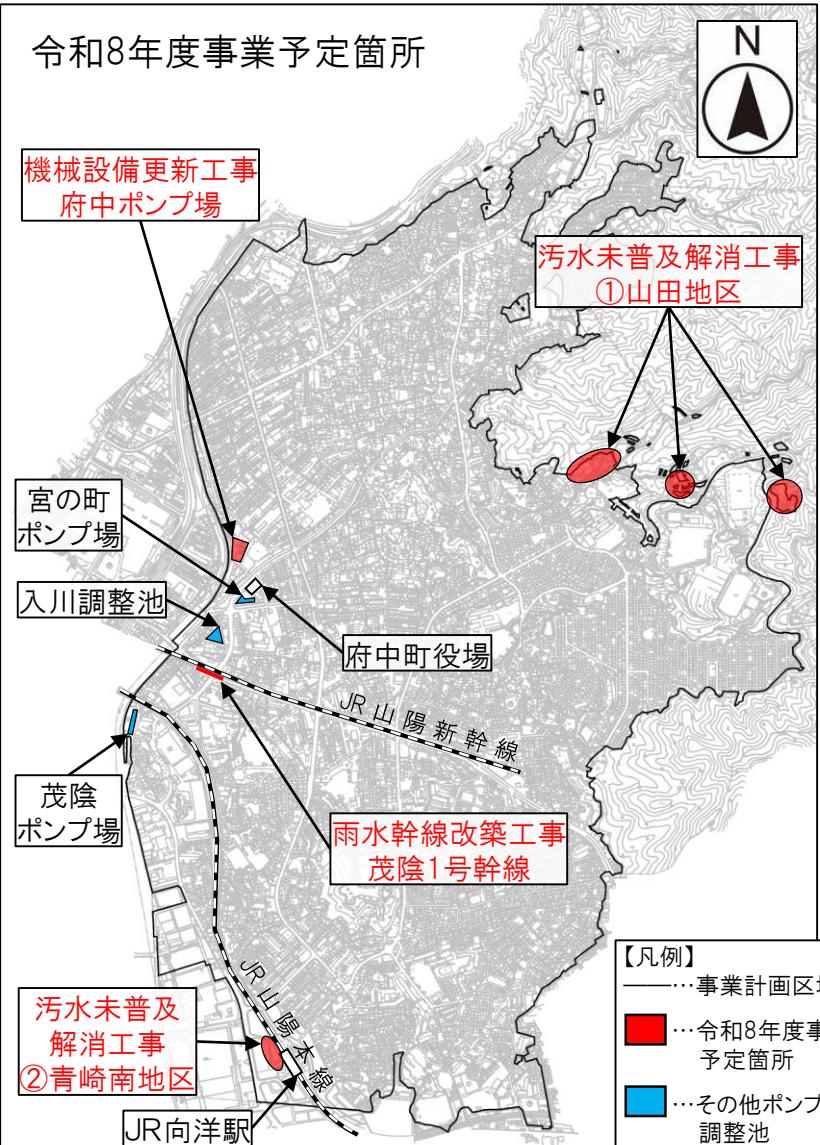
整備計画名:府中町公共下水道 (百万円)

補助対象事業費		60
国費	社会資本整備総合交付金	30

整備計画名:府中町公共下水道(防災・安全) (百万円)

補助対象事業費		516
国費	防災・安全交付金	258

令和8年度事業予定箇所



現状と課題

- 当町の公共下水道事業は、「広島湾流域別下水道整備総合計画」を上位計画とし、住民の生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため整備を進めており、公共下水道(汚水)の人口普及率は、99.1%(令和6年度末現在)となっています。
- 市街地の浸水対策として、3箇所の雨水ポンプ施設を整備しており、現在は「府中町下水道ストックマネジメント計画」に基づき、計画的かつ効率的に維持管理を行っています。
- 汚水・雨水とも、施設の老朽化が進行しており、持続的な機能確保が課題となっています。
- 本事業は、「府中町国土強靭化地域計画」において、当町の国土強靭化を図る上で重要な事業と位置付けており、雨水事業は太田川水系流域治水プロジェクトにも位置付けています。



今後の取組方針

- ① **汚水管路の面整備及び耐震化**
 - 10年概成を目指し狭小道路のある地区の面整備事業を推進します。(あと、約5.16ha)
 - 下水道ストックマネジメント計画に基づく点検、調査、改築並びに、上下水道耐震化計画に基づく避難所等の重要施設につながる管路の耐震化を進めます。
 - 将来にわたって、下水道事業を安定的に運営するため、使用料を引き上げます。
- ② **雨水ポンプ場、雨水幹線管渠の改築更新**
 - 耐震化対策が必要な雨水ポンプ場や幹線管渠について、下水道ストックマネジメント計画に基づき、継続して改築更新を進めます。

